

# ふれあい

2019

# 3

No.384

牛久愛和総合病院 広報誌



## 『イランでの暮らし』

整形外科

藤澤 亜希



イランという国に、皆さんはどんなイメージをお持ちですか？砂漠、核開発、不法滞在：どちらかというネガティブな印象があたりでしょうか。私は父の仕事の関係で小学校入学から2年間を首都テヘランで過ごしました。イラン・イラク戦争

終結から5年後のことでしたが、当時はまだ危険なイメージが強かったようで、今生の別れだと思った親戚もいたと聞いています。しかし思い出に残っているイランは極めて平和で、怖い思いや嫌な思いをしたことは一度もありませんでした。

面積は日本の約4.4倍、テヘランの緯度は東京とほぼ同じで、実は四季の美しい国です。春は桜が咲き、夏は気温が40℃近くになりますが乾燥しているため比較的過ごしやすく、秋は

街路樹の紅葉が美しく色づきます。冬は雪が降り、通っていた日本人学校では冬場は週1回終日スキー教室となり、初心者の子たちもほとんど滑れるようになりしました。(キャバブという羊の肉の串焼きが現地の名物で、くさみや油っぽさから得意でない子もいましたが、スキー場で食べるものはとても美味しくみんながかぶりついていたことも良い思い出です。)

日本人学校は小学生と中学生あわせて30数名程度。週1回ペルシャ語の授業がありました。が、低学年はカルタ遊びなどで単語に親しむといった程度でした。

イランはご存知の通りイスラム教の国であり、女性は髪や肌を隠さなければなりません。外出時、子供達は長袖と半ズボンで問題ありませんでしたが、母

親達はヘジヤブ(スカーフを頭に巻くなどして代用)やロングコートは夏でも着用しなければならず、暑さには苦勞していました。

食生活に関しては、乾燥した

気候のためフルーツがとても美味しく種類も豊富で、ザクロは粒も大ぶりで甘酸っぱくみずみずしく、スイカはラグビーボール状の形をしていてその名も「ヘンダワネ」。桃は円盤状をしていて食べやすかったことを覚えていきます。知り合いからパン焼き器をゆずってもらい自宅で食パンを作ったり、学校のバザーでは保護者が作ったどら焼きが並ぶなど、みんなで工夫し協力しあって生活していました。

帰国後、日本で目にする報道のイラン像は冒頭の通りネガティブなものが多いことに気づかされ、思い出とのギャップから違和感とともに残念な思いをしていました。一方でイランはサッカーが強くW杯予選やアジア杯では日本代表の良きライバルであり、また東日本大震災の際に政府関係者が岩手県や福島県

でイラン料理の炊き出しを行いましたというポジティブな情報もあります。いつの日か情勢が安定し、日本や世界とより良い関係が築かれることを願ってやみません。

### 電子カルテシステム入れ替えについて

2019年1月号のふれあいの職種紹介(情報システム管理室)で少し書かせていただきましたが、当院の電子カルテシステムの入れ替えの日程が決まりました。2019年3月18日(月)より新システムに切り替わります。電子カルテシステムも10年前までは目新しい存在でしたが、IT化が進んだ現在では珍しくなく、より使いやすく進化しています。当院の電子カルテシステムも8年越しに入れ替えますが、当時導入したものと比較すると全ての面でパワーアップされています。例えば、パソコンも新しくなり最新の機種を導入するので、8年前のもの比べるのと、ひとつひとつの画面動作が早くなり、ストレス無く使用できるようにになります。電子カルテ自体の機能も増えて業務効率が上がっています。病棟ではスマホが導入され、注射の電子的な患者誤防止機能の他に、スマホならではのカメラで必要な情報を撮影し、それをカルテに貼り付けたり、診察記事の入力も可能となっています。患者さんに関わる場所ですと、患者さん個人のスマホで診察状況をタイムリーに確認出来たり、診察到来のお知らせメールを自動的に受け取る事が可能となったり、

診察券を電子化でき、スマホ内に診察券をインストールし、再来受付機や自動精算機で使用可能となります。あと大きく喜んでいただける所で患者さんの院内WiFi Iを導入し、病室や外来の診察待合のエリア、健診センター、透析センターで無料のインターネットを使用していただけるようにインフラも整備し、診察待ち時間などにデータ容量を気にすること無くスマホやタブレットやノートPCをご利用いただけます。窓口の周辺機械も一新されて、再来受付機や自動精算機も最新の機種に入れ替えます。より処理が速く使いやすくなり精算機で並ぶ時間も短縮されるはずで、患者さんにとっても職員にとっても満足してもらえるように色々と変わりますので、ぜひ楽しみにしていただければと思います。

時期は未定ですが、現在のITの技術を用いると電子カルテを病院内のみに見られる仕組みがあり、例えば診療所でも当院の電子カルテを参照することが可能になります。地域医療連携にもITが大きく関わるようになり、より一層の効果が期待できます。

(情報システム室 有国圭司)

### スマホへの待ち状況通知

再来受付機から出力された受付票上のQRコードを、携帯電話で読取、サービスメニューページへアクセスすることで、診察状況をタイムリーに確認が出来たり、診察到来のお知らせメールを、自動的に受け取る事が可能です。患者さんの待ちの拘束感を解消し、待ち時間を有効に活用いただくことが可能となります。



①携帯端末でタイムリーに診察状況の確認が可能のため、待ち時間を有効活用頂けます

②診察場所等も記載されたお知らせメールを受け取ることが出来るため、確実な移動が可能です

患者さんの待ち時間のストレスを緩和します。

### 院内WiFi環境の構築

#### ■ネットワーク更新によるポイント

ネットワークの更新に合わせて、院内各所にWiFi環境を構築いたします。患者さんにご利用いただけます。

#### 【滞在時間が長い病院だからこそその価値】

- ・診察や健診の待ち時間にネットワークに接続することができるため、待ち時間を有効に活用していただくことができます。
- ・入院患者さんの入院中の空き時間を有効に活用していただけます。



### 春秋園だより

今回は、二月三日に入所フロア合同で節分を行いました。

男性スタッフ二名が赤鬼、青鬼に扮し利用者様が豆の代わりに紙ボールを投げ退治しました。真剣にボールを投げたり、笑いながら投げるなど、普段は大人しい利用者様も生き生きとし「鬼は外、福は内」と楽しそうに大きな声を出していました。中には鬼の金棒を持ち、鬼を突く利用者様や落ちてくるボールを何度も拾い投げる方、立ち上がって投げる方も、退治後はスタッフに向かって「迫力があ



って楽しかったよ」と、満足な様子でした。

鬼とツショットの写真を撮る利用者様もいて嬉しく思います。豆まきの後も節分お焼きを、皆様で美味しく召し上がっていました。

入所フロアでは節分やひな祭りなどの季節のイベント、外食会や男子会などのイベントを月一で行っています。

このようなイベントを行う事により普段の生活から季節を感じ、良い刺激になり活気のある生活にしていけるよう努力していこうと思います。

また、外出やお買い物など施設外でのレクリエーションを行い地域との交流も図れる機会を設けていきたいと思っています。

(春秋園 入所スタッフ一同)



### 看護外来(看護相談)

看護外来は、看護に関する相談を月曜日から土曜日の9時半から11時までB館入り口カウンターで行っております。日替わりで看護師が担当しており、11時以降であっても受付で声をかけていただくと、担当看護師が相談対応させていただきます。

看護相談では「受診したいがどこの診療科にかければ良いかわからず困っている」「看護について悩んでいることがある」など様々な相談に対応させていただきます。私たちは、患者さん・ご家族の悩みや疑問に対して、診療科の案内や看護についてのアドバイス、サポートなどを行い、皆さんが安心して外来受診ができるよう、患者さんに寄り添った対応を心掛けております。

さらに、より専門的な対応が必要な場合には、患者さんの相談内容に合った認定看護師によるカ

ウンセリングの予約を受けて、対応をさせていただきます。様々な悩みを誰かに相談しなくてもなかなか話せずに抱え込んでしまうことはとても辛いことだと思います。ご相談いただいた患者さん、ご家族の気持ちがあつても楽になりますので、お気軽にお声かけください。

(看護師長 稲葉 浩行)



### 4月糖尿病教室のお知らせ

4月10日(水)

糖尿病について(尾本医師)

4月17日(水)

自分の足を自分で守ろう(看護師)

4月24日(水)

糖質と食物繊維 (栄養科)

◆時間: 14時30分

◆場所: C館1階からだ情報館(事前予約不要、参加費無料)

### 入職者

2月1日付

■看護部

看護助手 野崎 かおる

担当する業務は責任を持って行うだけでなく周囲の方々とのコミュニケーションを大切に

■総合健診センター

事務 酒井 敦子

早く仕事に慣れ、皆さんと一緒に笑顔を進進してきます。

■春秋園

訪問看護

看護師 植野 佳子

利用者様やご家族のかけがえない笑顔を大切にされた看護に努めたいと思います。

2月16日付

■医事情報部

事務 野口 しづぶ

一日でも早く仕事を覚え、戦力となれるように努力してまいります。

《出来事ピックアップ》

豆まき 2/1

今年も節分の日が来しました。年長児が、柀の枝に鯛を刺し魔除けの「やいかかし」を玄関に飾り、生大豆を炒り神棚に福豆を供えました。すると遠くからドーン、ドーン……と太鼓の音が鳴り響いて来ました。近付いて来る鬼の姿を見て、必死にお母さんにしがみつきます。鬼が持つて来た巻物には「やくそくごと」が書いてありました。鬼と交わした約束の後は、みんなで豆まきをしました。鬼は山へと帰って行きました。ほっとした子ども達に笑顔が輝いていました。

(宮一明美)



編集だより

暖かい日と寒い日を繰り返して少しずつ春が近づいてきてますね。体調管理が難しい季節ですが明るく元気に日々楽しく過ごしていきましょう。

(K・F)

病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床 (一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床)

施設

敷地 59,449.60㎡ 駐車場 1151台



診療科目

【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心臓血管外科、血液内科、腎臓内科、神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科

【専門外来】

内科 (禁煙外来)
整形外科 (股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、膝関節)
小児科 (小児循環器、小児心理、小児免疫)
皮膚科 (レーザー外来)
外科 (下肢静脈瘤外来)
ストーマ外来
そけいヘルニア専門外来
透析外来
内視鏡検査
検診検査 (乳がん検診)

日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

救急 24時間

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ http://www.jojinkai.com

《関連施設》

- 総合健診センター Tel 029-873-4334
健康増進施設 スポーツリラックス Tel 029-874-8791
人工透析センター
地域リハ・ステーション
介護老人保健施設 春秋園 Tel 029-870-3100
特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久 Tel 029-817-5111

